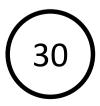
別表第1

必修選択区分·単位数 1年次 授業科目 単位 3年次 <u>⊿</u>年次 必修 選択 (1) (2) (3) (4) 種類 自由 卒業に必要な区分別単位数 7セメ 8セメ 1セメ 2セメ 3セメ 4セメ 5セメ 6セメ 人文社会科学 文学・文化学A 文学・文化学B 2 2 2 2 単位 選択(1)から 8 単位以上 2 2 2 2 2 哲学·倫理学A 哲学·倫理学B 2 2 2 哲学·倫理学(心理学B 2 2 2 2 2 心理学C 社会学A 社会学B 2 2 2 2 2 2 経済学A 2 総合科目A 人間と環境 総合科目B 生活と情報 2 2 2 2 2 日本国憲法 現代の働く環境 2 卒業に必要な単位数 合 計 10 単位 開講年次(セメスター)・週時間数 必修選択区分·単位数 種類 授業科目 単位
 1年次
 2年次
 3年次
 4年次

 1セメ 2セメ
 3セメ 4セメ 5セメ 6セメ 7セメ 8セメ
 必修 卒業に必要な区分別単位数 選択 自由 CALL I 4 CALLI (英語) 選択(1)から 2 単位以上 科学英語 科学英語基礎 2 2 単位以上 選択(2)から 教養英語 I 英語プレゼンテーション I 2 2 単位以上 2 選択(3)から 2 単位以上 選択(4)から (2) 異文化コミュニケ―ション I 2 2 2 2 2 2 2 教養英語 II 英語プレゼンテーション II 「教養英語Ⅳ」は選択(1)、(2)、 (3)及び(4)のいずれか一つにす (3) ーション Ⅱ ることができる。 実践英語Ⅱ 2 教養英語Ⅲ 2 2 2 2 2 秋食央語III グローバルシチズンシップA グローバルシチズンシップB グローバルシチズンシップC 2 グローバルシチズンシップD 2 (5) 教養英語IV 卒業に必要な単位数 合 計 12 単位 開講年次(セメスター)・週時間数 欠 2年次 3年次 4 授業科目 1年次 1年次 種類 単位 選択 自由 卒業に必要な区分別単位数 1セメ 2セメ 3セメ 4セメ 5セメ 6セメ 7セメ 8セメ (1) (2) (3) 体育実技 I 体育実技 II 保健体育 2 選択(1)から 2 単位以上 卒業に必要な単位数 合 計 2 単位 必修選択区分·単位数
 1年次
 2年次
 3年次
 4年次

 1セメ 2セメ 3セメ 4セメ 5セメ 6セメ 7セメ 8セメ
 種類 授業科目 単位 卒業に必要な区分別単位数 白由 創造科学の基礎(機械) 科学技術史 科学技術基幹 8 単位 選択(1)から 6 単位以上 環境科学 ベンチャービジネス論 システム科学入門(機械・知能) 2 2 2 2 システム科学応用(機械)システム科学演習(機械) 2 2 2 2 2 4 ンステム科学技術概論 卒業に必要な単位数 6 合 計 14 単位 必修選択区分·単位数 2年次 3年次 種類 授業科目 単位 1年次 4年次 必修 選択 選択 卒業に必要な区分別単位数 自由 1セメ 2セメ 3セメ 4セメ 5セメ 6セメ 7セメ 8セメ 共通基礎 情報リテラシー(機械・知能) 必 修 12 単位 選択必修 2 単位 選択(1)から 4 単位以上 解析学Ia 解析学Ib 解析学Ⅱ 2 線形代数学 確率·統計学 工業数学(機械) 基礎物理学 物理学 I (機械) 2 2 2 「解析学 I b」は「解析学 I a」履 修者(かつ単位未修得の者)が 2 2 2 受講対象となる。対象とならな い者が履修した場合は自由単 物理学Ⅱ(機械) 2 2 位となり、卒業要件には含まれ 物理学実験 4 2 2 2 職業指導(工業) 2 卒業に必要な単位数 12 合 計 18 単位



14日 日睡免見・痛火 接検工学来音 2 4 4 4 2 2 2 2 2 2									ター)				必修選択区分·単位数					
開発電・新火 機械工学末曾 2 4 4 4 2 2 2 2 4 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2	種類	専門分野等	授業科目	単位		-							必修				自由	卒業に必要な区分別単位数
要実験的学的 設計 2 日本 4 日本 2 日本 2					1セメ 2	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	847		(1)	(2)	(1)		
設計製図目 機械工学元シンクト 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専門科目	型実践的学修				4												
機械工学がジェアト 2								4										
機械工学工をが 機械工学工を検 材料力学目 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									4									
機械工学基礎 料利力学 2									4									
封料力学用										4								
村村力学Ⅲ 2 2 2 2 2 2 2 2 2		機械工学基礎					2						2					
無力学日 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2								2										選択必修(2)から 2 単位以
禁力学日 2									2							2		
伝統工学 2							2						2					選択(1)から 32 単位以上
液体力学 I 2 2 2 2 2 2 2 2 2								2										
液体力学 1									2						2			
(株分子 II								2					2	2			選択(1)のうち10単位は他学部 他	
機械力学 I 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									2						2			
機械工学一般 機械対容学 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2								2					2					
機械工学一般 機械化学学 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									2									
加工工学 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		機械工学一般																
知能材料学						2										2		
破滅力学 ・																		
#								2										
数値シミュレーション法 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																		
機械設計工学(機械) 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									2									
CAD/CAM																		
制御工学 2								2										
計測工学(機械) 2										2								
機械工学応用								2										
機械工学応用 エネルギシステム工学 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									2									
輪送機械工学 生産システム工学 と 機械工学特別講義 と その他 プログラミング基礎 - 般力学 と 物理学Ⅲ と 物理学Ⅲ と な																		
生産システム工学 機械工学特別講義 2 2 その他 プログラミング基礎 一般カ学 物理学Ⅲ 2 4 一般カ学 物理学Ⅲ 2 2 拡用数学 I 広用数学 I 区用数学 I 区用数学 i 区用数学 i 区用数学 i 区用数学 i 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区															_			
機械工学特別講義																(2)		
その他																		
- 般力学 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2										2								
物理学II 2 2 2 2 2 2 2 2 2		その他				4										2		
数学および物理学演習																2 2 (2)		
応用数学 I																		
応用数学							4							2				
応用数学演習																		
工学英語								2										
実験・実習等 機械工学演習 I				1														
機械工学演習 II 1 2 1 セミナー 2 2 2 卒業研究 8 8 8 8 インターンシップA 2 2 2 インターンシップB 2 2 2 李業に必要な専門科目の単位数 32 2 2 交業に必要な専門科目の単位数 必修 環状を修 選択 総合計 124 単位		chall of a TITI total																
セミナー 2 2 2 卒業研究 8 8 8 8 8 インターンシップA 2 2 2 インターンシップB 2 2 2 李業に必要な専門科目の単位数 32 2 2 32 合計 68 単位 本業に必要な専門科目の単位数 必修 環状の場合 選択 総合計 124 単位		実験・実習等							2				1					
卒業研究 8 8 8 8 8 2 インターンシップA 2 2 2 2 2 2 本業に必要な専門科目の単位数 32 2 2 32 合計 68 単位 本業に必要な時間科目の単位数 必修 環状の時 選択 総合計 124 単位			機械工学演習Ⅱ							2			1					
インターンシップA 2 2 2 インターンシップB 2 2 2 卒業に必要な専門科目の単位数 32 2 32 合計 68 単位 次業に必要な時間検数の合計 必修 選択の合計 選択 総合計 124 単位																		
インターンシップB 2 2 2 2 32 2 32 合計 68 単位 卒業に必要な専門科目の単位数 必修 ※***を修選択 送択 総合計 124 単位			1 /16:71 / 4								8	8	8	8				
卒業に必要な専門科目の単位数 32 2 2 32 合計 68 単位 次業に必要な時間は数の合計 必修 選択 総合計 124 単位							2										2	
				2					2								2	
		卒業に必要な専	門科目の単位数															合 計 68 単位
		卒業に必要か単	4位数の合計															総合計 124 単位

備 考 1 卒業要件

卒業単位は124単位以上とする。

- ・人文社会科学科目は、必修2単位及び選択(1)8単位以上の合計10単位以上を修得。
- ・外国語科目は、英語を必修4単位のほかに選択(1)、(2)、(3)及び(4)それぞれ2単位以上の合計12単位以上を修得。「教養英語IV」は選択(1)、(2)、(3)及び(4)の いずれか一つに充てることができる。
- ・保健体育科目は、2単位以上を修得。
- ・システム科学技術基幹科目は、必修8単位を含む14単位以上を修得。
- ・共通基礎科目は、必修12単位、選択必修2単位(「解析学 I a」「解析学 I b」のいずれか1科目)を含む、18単位以上(自由科目を除く)を修得。
- ・専門科目は、必修科目32単位及び選択必修科目4単位を含む68単位以上(自由科目を除く)を修得。
- ・専門科目の選択必修科目のうち、「応用数学 I 」「応用数学 II 」から2単位以上を修得。 ・専門科目の選択必修科目のうち、「応用数学 I 」「応用数学 II 」から2単位以上を修得。 ・専門科目の選択必修科目のうち、「エネルギシステム工学」「輸送機械工学」「生産システム工学」から2単位以上を修得。

2 履修条件 I (5セメスターへの進級条件)

- の要件を満たしている者及び別に定めるところにより学部長が認めた者は、5セメスターに進むことができる。
- ・人文社会科学科目から6単位以上を修得。
- ・外国語科目は、8単位以上を修得。
- ・保健体育科目は、2単位以上を修得。
- ・システム科学技術基幹科目は、12単位以上を修得。
- ・共通基礎科目は、16単位以上(自由科目を除く)を修得。

3 履修条件Ⅱ(7セメスター以降への進級条件)

6セメスター終了時に以下の要件を満たしている者(3年以上在籍する者にあっては、第6セメスター以降の各セメスター終了時に以下の要件を満たした者)及び 別に定めるところにより学部長が認めた者は、7セメスター以降に進むことができる。

- ・人文社会科学科目から8単位以上を修得。
- ・外国語科目は、10単位以上を修得。
- ・保健体育科目は、2単位以上を修得。
- ・システム科学技術基幹科目は、必修8単位を含む14単位以上(自由科目を除く)を修得。
- ・共通基礎科目は、必修及び選択必修14単位を含む18単位以上(自由科目を除く)を修得。
- ・専門科目は、必修及び選択必修16単位を含む40単位以上(自由科目を除く)を修得。 ・「機械工学実習」「設計製図Ⅰ」「設計製図Ⅱ」「機械工学実験」「機械工学プロジェクト」「機械工学演習Ⅰ」「機械工学演習Ⅱ」 から5科目以上を修得。

4 選択必修(1)(2)又は選択(1)(2)(3)(4)については、それぞれの範囲での選択必修又は選択を示す。

5 専門科目の選択必修科目は、卒業に必要な単位数を超えて修得した場合、超過分を選択科目の単位数に含めることができる。